2025年7月17日
「原宿避暑地化実行委員会」PR事務局

計9つの企業・行政・地域団体が連携し、避暑地化にする想いを熱弁！

「原宿-3℃はじめました。プロジェクト」発足式

きゃりーぱみゅぱみゅさんも登壇し、
新米ママならではの“子どもの暑熱対策”についての想いを語る

花王株式会社、東急不動産株式会社、東急バス株式会社、株式会社ゆあそび（小杉湯原宿）、WITH HARAJUKU、株式会社渋谷マークシティ、後援：渋谷区、原宿竹下通り商店会、原宿表参道欅会は、「原宿避暑地化実行委員会」として「原宿-3℃はじめました。プロジェクト」を開始いたします。本プロジェクトの開始に当たり、2025年7月17日（木）に「原宿-3℃はじめました。プロジェクト」発足式を実施いたしました。

発足式には、原宿のカルチャーを第一線で牽引し、産後初の新曲リリース直前の世界的アーティスト、きゃりーぱみゅぱみゅさんが登壇。夏の原宿についての想いや、“きゃりー流”夏の暑熱対策について語りました。

■夏休みに遊びに来たくなる原宿を、行政・企業の垣根を超えて「冷やす」ことにチャレンジ。合言葉は「-3℃」

気候変動により温暖化が進み、2025年も過酷な夏になると予想されています。年々、若者だけでなく多くの世代が遊びに来る原宿。7月の気温を10年前と比較すると約3℃上がっているという実態*1がわかっています。酷暑の夏に遊びに来てくださるお客様にも、少しでも快適に楽しんでいただきたいという想いから、花王株式会社、東急不動産株式会社、東急バス株式会社、株式会社ゆあそび（小杉湯原宿）、WITH HARAJUKU、株式会社渋谷マークシティ、後援：渋谷区、原宿竹下通り商店会、原宿表参道欅会など複数の企業・行政・地域団体が連携し、「原宿 -3℃ はじめました。」プロジェクトの発足に至りました。

*1 気象庁のデータより、2024年7月と2014年7月を比較。

本プロジェクトのイメージキャラクターには、原宿のカルチャーを第一線で牽引してきたアーティストのきゃりーぱみゅぱみゅさんが就任し、発足式に登壇。本プロジェクト開始と同時に公開される涼しげな衣装を身に纏ったきゃりーぱみゅぱみゅさんが登場する特別映像や、WITH HARAJUKU内のタペストリー・装飾、そして新曲「KURUKURU HARAJUKU」でプロジェクト全体を盛り上げます。

この夏訪れる皆様に、少しでも“冷やし”を体感いただけるよう、原宿ならではの涼のおもてなしを多数ご用意しお待ちしております。ぜひ、この夏はご家族やご友人とお誘い合わせのうえ、原宿に遊びに来ていただけますと幸いです。

※参画企業・団体一覧

kao　東急不動産　東急バス　原宿 小杉湯

WITH HARAJUKU　SHIBUYA MARK CITY 渋谷マークシティ　渋谷区 Shibuya City　原宿竹下通り商店会　HARAJUKU 原宿表参道欅会

■原宿避暑地化実行委員会より「原宿-3℃はじめました。プロジェクト」ご挨拶

はじめに、原宿避暑地化実行委員会の花王株式会社ヘルスビューティケア事業部門 商品事業開発センター センター長 高鍋英信さんは、『原宿ではこの10年間で7月の気温が約3度上昇しており、外出を控える傾向がある中、日本文化の「打ち水」や「森林浴」などをヒントにしたコンテンツや、「ビオレ 冷タオル」等の配布を通じて、“ちょっとした避暑地”としての原宿を目指していきたい』と述べました。また株式会社ゆあそび 関根江里子さんは本プロジェクトを通じて、『高円寺でも原宿でも変わらずに街や地域を支える存在になりたい』と 、原宿竹下通り商店会 会長の羽根田晴さんは「プロジェクトを通して心身ともにクールダウンしてほしい」と、そして東急不動産 中村賢さんは『昨年オープンしたハラカドの屋上や各店舗で「涼しさ」提供型メニューやイベントを実施し、原宿ならではの“おもてなし”として、地元連携を強化していきたい』と話しました。さらに渋谷区観光協会理事長 金山淳吾さんも登壇。『日本の観光最大シーズンに、暑さで来訪回避の懸念があるため、今回のプロジェクトを原宿から東京全体へ広がるおもてなしにしたい』と期待感を示しました。

▲株式会社花王 高鍋英信

▲渋谷区観光協会　金山淳吾

■きゃりーぱみゅぱみゅさんも「原宿の避暑地化」に期待！

実行委員会の挨拶のあとは、関根さんと本プロジェクトのイメージキャラクターであるきゃりーぱみゅぱみゅさんが登壇。本プロジェクトに対する想いについて、関根さんは「少しでも原宿の街に来る皆様が涼しく快適に過ごせるよう『原宿-3℃はじめました。』を合言葉に、酷暑の中、原宿に遊びにきてくださるお客様に対し、施設やお店それぞれの方法で涼のおもてなしをしたいという想いが込められている」とプロジェクトの背景を説明しました 。これを受け、きゃりーぱみゅぱみゅさんも『最近の夏の原宿は本当に暑くて、外を出歩くのも大変ですし、子どもの暑熱対策も大変なので、ひんやりとした企画はとても嬉しく楽しみです！』と、子どもの暑熱対策の観点からもプロジェクトへの期待感を示しました 。

プロジェクトの具体的なコンテンツ説明を受けたきゃりーぱみゅぱみゅさんは、目を輝かせながら『本当に盛りだくさんですね！』と述べ 、中でも『普段バスによく乗るのですが、バスの中で汗だくになってしまうのでバスの謎解き体験は楽しそう！あと竹下通りで暑い中お店並んでいる中で、「ビオレ 冷タオル」がもらえるのは嬉しいです。』とコメントしました 。

▲左からきゃりーぱみゅぱみゅさん、株式会社ゆあそび　関根江里子

■新曲「KURU KURU HARAJUKU」は”きゃりーぱみゅぱみゅの第ニステージの幕開け”

その後、会場各所で流れる本プロジェクトのプロモーション映像が流れ、実際に映像を見たきゃりーぱみゅぱみゅさんは、『みるだけでひんやりしますね！』と嬉しそうな笑みを浮かべました。キービジュアルに関するファッションやメイクのポイントを聞かれたきゃりーぱみゅぱみゅさんは、『全体的に透け感があって、髪の毛も青のグラデーションにしました。あとアイメイクもブルーのポイントがあったり、カラーコンタクトもブルーのものを着用しており、すごく涼しげにしているのがポイントです！』と話しました。
さらに新曲「KURU KURU HARAJUKU」では、出産後初の新曲ということで、『今まではポップで可愛らしい楽曲が多かったのですが、今回はサウンドがとてもクールで、”きゃりーぱみゅぱみゅの第ニステージの幕開け”というような曲になっています。原宿の各所で流れているので、ぜひこの曲を聞いて涼んでほしいです。』と述べました。

新曲のテーマにちなんで、「原宿の夏」に対する思い出を聞かれたきゃりーさんは、『昔台風の中原宿を歩いていると、ヴィンテージの靴の靴底をなくしてしまったことに気づいて、その後Xで「靴底をみかけてないか」と投稿すると、ファンの方が事務所に届けてくれました。その方には、お礼としてライブのご招待させていただいて、原宿が温かい街だな、と感じた思い出があります。』と話しました。
また“きゃりー流”夏の暑さ対策をきかれたきゃりーぱみゅぱみゅさんは、『暑い日は日傘なしでは歩けないです。最近の日傘は便利機能がついているので、子どもを抱っこしていてもワンプッシュで使えて本当にありがたいです。あと本当に暑いときはスーパーの魚売り場をうろうろしています。』と笑いをとりました。さらに『最近は夏フェスの暑さに耐えるために、サウナにも通っています。』と新しい夏の過ごし方についても語りました。

「今年の夏やってみたい原宿での過ごし方」について聞かれたきゃりーぱみゅぱみゅさんは『かなり長い間原宿には通っていますが、今年は美味しいかき氷を探すなど、新しい涼しいスポットを探してみたいです。』と話しました。そして最後に『今回の新曲などを通じて、涼しい原宿を一緒に盛り上げていきたいです。』と述べ、笑顔で会場をあとにしました。

■「原宿-3℃はじめました。」プロジェクト イメージキャラクター 「きゃりーぱみゅぱみゅ」さん

1993年1月29日生まれ
東京都出身 / アーティスト
2011年8月、中田ヤスタカプロデュースによるミニアルバム「もしもし原宿」でメジャーデビュー。2013年からこれまでに、５度のワールドツアーを成功させている。2020年には、レディー・ガガが国際女性デーを祝してセレクトしたプレイリスト「ウーマン・オブ・チョイス」に、世界中の力強い女性の一人として選出。世間の常識にとらわれず、思いのままに表現するクリエイティビティや自身の発言は、国内外から注目を集めている。

2022年4月、世界最大規模の音楽フェス「コーチェラ・フェスティバル」に出演し、GOBIステージのトリを2週に渡って飾った。ライブの模様はYouTubeでも生配信され、世界中がそのパフォーマンスに熱狂した。同年11月にはTRUE COLORS FESTIVAL～超ダイバーシティ芸術祭～にてケイティ・ペーリーとも共演。2023年にはヨーロッパ・アメリカにて７都市を回るワールドツアーも開催。
何にも縛られることのない表現に挑戦し続ける、『HARAJUKU』そして『JAPANESE POP』のアイコン。

■「原宿-3℃はじめました。」プロジェクト　コンテンツご紹介（一部抜粋）

①「竹下通り」でのコンテンツ

- **原宿のメインストリート「竹下通り」を涼のおもてなしで“ジャック”**
  様々なおもてなしで混雑しがちな夏の原宿でも安心に楽しめる

竹下通りの入り口では、入口アーチをジャックし、視覚から涼しさを感じられる演出で来街者をお出迎えします。また、大人気スイーツショップの「Strawberry Fetish本店」では、気温が最も上がる12時からの時間帯に、屋外で列に並ぶ方を対象に花王の冷却シート「ビオレ 冷タオル」を配布*1します。さらにLifestyle Culture Store「WEGO 1.3.5…原宿店」の試着室の周りには冷やしグッズを設置。試着室内には自由に使える花王の汗ふきシート「ビオレ 冷シート」を設置*2し、試着前後にも涼しさを感じられる工夫を取り入れています。

*1：1日50個限定
*2：7月25日（火）より設置

- **見ても食べても涼を感じられる期間限定メニューもご用意**

更に竹下通りで大人気のお菓子ブランド2店舗は、日やけ止めブランド「ビオレUV」とコラボし期間限定の特別店舗をオープン。「CANDY A☆GO☆GO! 」では、見た目にも涼しげなミント入りソーダ味のロリポップキャンディーを、「GO☆GO☆CAFÉ!」では夏にぴったりな爽やか水色ソーダドリンクをそれぞれご用意しています。

また近隣エリアでは、時間限定で暑熱対策として推奨されている「打ち水」のグラフィティも実施いたします。

・実施期間：7月17日～8月3日 10-19時　※入場整理券が必要となります。
・打ち水：7月19日～21日、26日～27日、8月2～3日　16-18時 ※雨天中止

②ハラカドではテナントがさまざまな“涼”のおもてなし！打ち水やテラス、盆踊りも開催

- **各テナントが自慢の“涼のおもてなし”をお届け**

「冷やし大喜利」開催

ハラカドにある16店舗と6 階フロア全体で、いつもより冷えたお酒や冷やし中華など、オリジナルの涼のおもてなしをご用意。

- **屋上が避暑地のテラスに！？**
  「氷とお酒 ヒヤカドテラス」開催

7階屋上テラスでは、避暑地をイメージしたテラス風のスペースを設置し、夏らしさと涼感を味わえる「氷とお酒 ヒヤカドテラス」を開催します。この期間中は、オリジナルの-3℃かき氷とお酒を販売いたします。テラスに入る前には、花王の冷却シート「ビオレ 冷タオル」を配布します。

・実施期間：7月18日～7月27日　11−21時
※雨天時は中止

- **“避暑地体験”はじめました**

花王の「月祭 TSUKISAI 2025 SUMMER」

「ハラカド」2階のCOVERスペースでは、暑い夏を心地よいに変える体験イベント「月祭 TSUKISAI 2025 SUMMER」を開催します。予約不要・入場無料でどなたでも気軽に参加できるオープンハウス形式のイベントです。会場では花王商品を試しながら、快適な夏の過ごし方を体験・発見できるブースを多数展開。夏の原宿で“避暑地体験”ができる場を提供します。

・実施期間： 7月18日～21日　11−19時

- **ハラカドで毎日打ち水をして涼をお届け**

初となる盆踊りも開催！

7月18日から8月3日までのプロジェクト期間中、ハラカドの7階屋上にて打ち水を毎日夕方に実施。打ち水文化の啓蒙とともに、来場者に涼をお届けします。
そして7月27日には、ハラカドのテナントが一斉に「打ち水」を実施するだけでなく、ハラカドでは初となる「盆踊り」も開催。一般社団法人盆踊り協会をお招きして、ヒヤカドの屋上で盆踊りショーを実施します。暑い夏、少し日差しが弱まった夜に、屋上で盆踊り。プロが踊る盆踊りを見るだけでも良し、一緒に踊るのも良しなイベントです。

打ち水期間 ： 2025 年 7月18日（金）～8月3日（日）
毎日16:30スタート予定
※7月27日（日）のみ17:30スタート予定
盆踊り開催日：2025年7月27日（日）18:00−21:00
場所 ：「ハラカド」屋上テラス

③東急プラザ原宿「ハラカド」から渋谷マークシティを繋ぐ、移動時の“涼”体験
この夏限定 謎解きバス「-3℃の謎を解く」

ハラカドから渋谷マークシティまで、移動時にも“涼”体験をしていただけるよう、期間限定で涼体験ができるバスを運行します。花王めぐりズムの炭酸*3配合の冷感ジェルパックや、冷却シート「ビオレ 冷タオル」などをお試しいただきながらクイズに挑戦する企画を実施。クイズに正解すると、冷却シート「ビオレ 冷タオル」を贈呈（数がなくなり次第、終了）します。

*3 起泡剤

・実施期間：2025年7月18日～8月3日

・運行区間：東急プラザ原宿「ハラカド」～渋谷マークシティ

※毎日6便運行（原宿から渋谷までの片道運行）

※乗車料金は無料、事前予約制

④「WITH HARAJUKU」を水色でジャック！地下には休み処も

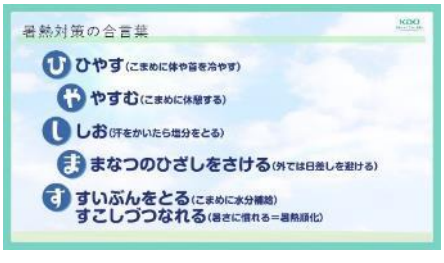
原宿という多様な街を繋ぎ、“原宿の避暑地”として存在してきた「WITH HARAJUKU」。風がよく通る構造で、自然を取り込む開放的な空間が、この夏更に涼しくなります！

館内では冷却スプレーを試用できる涼感スペースを設置。さらに地下1階に休み処として畳ベンチを2つ配置しより涼んで頂きやすくなるほか、タペストリーや床の装飾、パネルなどをテーマカラーの水色で統一したり、花王の冷却スプレー「ビオレ 冷ハンディミスト」他が試用体験できるなど、原宿で楽しむ人を五感で冷やします。

⑤原宿の小・中学校にて暑熱対策啓発 花王主催の「ひやします講座」

暑熱対策への意識向上で子どもたちの健やかな暮らしを目指すべく、花王主催で「ひやします講座」も開講。

本講座では、子どもたちが夏でも元気に身体を動かせるよう、外出時に気を付けたいポイントや快適な過ごし方の工夫を花王社員が紹介。実際に冷却シートを使用しながら“首元をひんやり快適にする”体験型プログラムを通じて、子どもたちが夏休みの外遊びなどにおいて自ら実践できるような知識の習得を促します。



実施校：渋谷区立神宮前小学校（2025年7月14日※実施済）
渋谷区立外苑前中学校（2025年7月17日）

⑥肝も冷やそう　怪談podcast公開収録 inヒヤカド

⑥肝も冷やそう 怪談ポッドキャスト公開収録 inヒヤカド
夏といえば怪談！この度、ニッポン放送ポッドキャスト「島田秀平とオカルトさん！」が本プロジェクトに参戦。小杉湯原宿のチカイチにて、公開収録を実施いたします。
収録は完全招待制で7/31（木）13：00～開催。応募詳細は番組公式X（@oct_shimada）をチェック！

⑦「原宿表参道スーパーよさこい」で“涼”をサポート

8月23日・24日に実施する、2日間で100万人が集まる暑い夏のお祭り「原宿表参道スーパーよさこい」を、原宿避暑地化実行委員会でサポート。

ハラカドはクールスポットとしてお休みいただけるよう、地下1階ではよさこいのライブ配信を実施したり、全館で高知県フェアを開催中。
踊り子とボランティアスタッフには、花王の冷却シート「ビオレ 冷タオル」を配布し、暑熱対策を支援しております。

▼原宿-3℃はじめました。マップ

上記の他にも、さまざまな企業・団体と企画したコンテンツを予定しており、一団となって原宿を－3℃冷やすことにチャレンジいたします。最新情報は公式Xおよび公式Instagramにてご案内いたしますので、ぜひご確認ください。

公式X（旧Twitter）： https://x.com/harajukucool
公式Instagram： https://www.instagram.com/harajuku_cooldown
公式TikTok： https://www.tiktok.com/@harajuku_cooldown